

日本語学習者コーパス (I-JAS) の概要と活用方法

【日時】 2016 年 10 月 21 日 (金) 15:00~17:30

【場所】 北京師範大学 后主楼 914

【内容】

本セミナーでは、2016 年 5 月に第一次公開を実施した「多言語母語の日本語学習者横断コーパス (I-JAS) *」という発話コーパスの概要と活用方法について紹介します。

* 公開中の I-JAS の概要

現在、10 カ国 (英語, 中国語, 韓国語, ベトナム語, ハンガリー語, フランス語, スペイン語, インドネシア語, タイ語, トルコ語) を母語とする日本語学習者に加えて, ロシア語とドイツ語の 2 言語, 合計 12 カ国の母語の日本語学習者各 15 名ずつ, 計 180 人分のデータと共に, 国内の教室環境の日本語学習者 15 名, 日本で生活をしながら日本語を学んでいる自然環境の日本語学習者 15 名, 総計 210 名を公開している。さらに, 比較群として, 日本語母語話者 15 名についても同じタスクを行ったデータを同時に公開している。

【スケジュール】

15:00~16:30 (90 分)

「学習者コーパスを用いた日本語教育研究の可能性と広がり」 (迫田久美子教授)

16:30~16:45 (15 分)

休憩

16:45~17:05 (20 分)

「日本語学習者コーパス研究の展望」 (野山広准教授)

17:05~17:30 (25 分)

質疑・応答, 意見交換

「講師紹介」

＜迫田 久美子＞ 国立国語研究所 客員教授 (日本語教育研究領域)

広島大学教授を経て, 2012 年国立国語研究所日本語教育研究・情報センターに転任, センター長, 教授を経て, 2016 年から現職。専門領域: 日本語教育方法学, 第二言語習得研究

＜野山 広＞ 国立国語研究所 准教授 (日本語教育研究領域)

文化庁文化庁国語課の専門職 (日本語教育調査官) を経て, 2004 年から国立国語研究所に勤務 (2010 年から現職)。専門領域: 多文化・異文化間教育, 日本語・国語教育, 社会言語学, 言語計画・政策研究 等

【参加申込】

*参加費は無料。定員は 100 名。

*参加希望者は feixiaodonghi@163.com (費曉東 13126676762) までご連絡ください。

応募締切は 2016 年 10 月 10 日 (月曜)。